

鼠径・臍ヘルニアクリニカルパス

経 過	手術前日	手術当日		手術後 退院後
	(1～3日)	手術前	手術後	
食 事	食事制限はありません。 手術当日の朝の指示を守ってください。	朝食やおやつは食べられません。 ミルクや水分の制限もあります。 必ず看護師と確認します。	手術後1～2時間から水分テスト開始 *しっかり目が覚めていたら水分や食事が開始となります。 ※看護師が声をかけます ① お茶またはスポーツ飲料 ② 牛乳またはジュース ③ プリン・ゼリー・ヨーグルトのうちいずれか	特に制限はありません。 当日は消化のよいものを適量食べてください。 翌日からは、普段通りで結構です。
安 静	制限なし	ベッド上安静 前投薬内服後はふらつくのでベッド上でお過ごし下さい。 * 排尿は内服までに済ませておきましょう。	麻酔が覚めたら制限なし 麻酔が覚めるまでは、病室内で安静に過ごしましょう。 だっこは可能です。	制限なし 通園・通学は、退院翌日より可能です。 疼痛の強い場合などは適宜対応してあげてください。 また、傷口を圧迫するような激しい遊びは避けてください。 詳しくは主治医にご確認下さい。
お 薬		前投薬 * 軽い睡眠薬です。 服用しない場合もありますが、服用した後は、お子さまの転倒・転落に注意し、ベッド上で静かに過ごしてください。	点滴 手術室で点滴を入れて帰ってきます。 経口が十分できるようになれば終了ですが、それまでは、引っ張って抜けないように気をつけてください。	坐薬や内服薬は、 痛い時や38.5℃以上の発熱時 に使用してください。 1回の指示量を厳守してください。6-8時間あけて使用してください。 手術当日から2～3日は、発熱することがありますが、解熱せず高熱が続く時は、入院した病棟へ連絡してください。
保 清	なし	なし	手術当日は体拭きのみです。 基本的に傷を覆っているテープは防水性なのでぬれても大丈夫です。 そのため、手術の翌日からシャワーは可能ですが、お風呂につかるのは、次回外来まで控えていただきます。 次回外来の際に、入浴が可能かを外来医師にお尋ねください。	
創 部 処 置	なし	なし	熱発・痛みが強い時 解熱鎮痛の坐薬を使用して症状を和らげます。	・傷口には透明のフィルムを貼っています。 次回外来までにフィルムがはがれたら市販の防水テープで補強してください。 不安な場合は、交換しますので病院へご連絡ください。 ・手術後は感染を防ぐため、できる限り尿・便による汚染を避けてください。 ・傷口から血・膿が出たり、赤く腫れる等異常と思われる時は入院した病棟へ連絡してください。
説 明 ・ 持ち物	前日にお渡しするもの ・入院診療計画書・退院療養計画書 ・手術同意書 ・麻酔同意書 ・その他の同意書 (必要な方のみ)	・来院時間 時 分 までに ・場 所 病棟 までお越しください。 ※当日の付き添いに関しては病棟にご確認ください。	手術後状態が良ければ外泊可能です。	

持ち物…入院のご案内(パンフレット)、
診察券、おむつまたはパンツ、着替え
必要時哺乳瓶